

まちづくりの目標	5. 魅力あふれるにぎわいと活力のあるまち	主担当課	商工観光課
小分野	5 2 1 商工観光	関係課	事業計画課・土木課・都市計画課

1. 第5次総合計画後期基本計画の成果と課題

	小分野	現状と課題	4年後のまち	指標	4年後のまちに向けて 実現できた主な成果	4年後のまちに向けて 残した主な課題																																	
第5次生駒市総合計画後期基本計画	531 企業立地	<p>本市は、大阪のベッドタウンとして発展してきたことから、市外へ働きに出る人が多く、類似団体と比較しても事業所数や従業者数が低い水準にあります。</p> <p>生駒市では平成22年1月に、本市への新たな企業の立地を目的として補助金制度を創設し、平成24年度末までに7企業を対象企業として認定しています。</p> <p>本市唯一の工業集積地としての北田原工業団地については、都市基盤の根幹である道路の整備状況が十分でなく、企業立地の懸念材料の一つとなっており、現在地区内を横断する国道163号BP線、南北を縦断する北田原南北線の整備など、基盤整備が進められています。また、研究所の集積を目指していた学研高山地区第1工区については、規制緩和等の結果、新たに2社が進出したところです。</p>	<p>今後、新しい企業が立地を望むような魅力的な環境とするため、道路などの基盤整備をはじめ、新たな工場適地の確保、補助制度などの支援策の展開や、環境に配慮した企業活動を支援していくよう取り組んでいく必要があります。</p>	<p>① 自然環境と調和した良好な工業団地が形成され、職住近接の住みやすいまちになっている。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">実績</th> <th>目指す値</th> <th>達成状況</th> </tr> <tr> <th>H22</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2</td> <td>46</td> <td>32</td> <td>◎</td> </tr> </tbody> </table>	実績		目指す値	達成状況	H22	H29	H30		2	46	32	◎	<p>① 補助制度活用事業所における市内新規常用雇用者数〔累計〕(人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">実績</th> <th>目指す値</th> <th>達成状況</th> </tr> <tr> <th>H22</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2</td> <td>46</td> <td>32</td> <td>◎</td> </tr> </tbody> </table>	実績		目指す値	達成状況	H22	H29	H30		2	46	32	◎	<p>・企業立地補助金を活用し、企業誘致ができたので、市内新規常用雇用者の確保に努めた</p>	<p>・雇用確保を課題とする事業者を支援する施策の充実が必要</p>								
				実績		目指す値	達成状況																																
H22	H29	H30																																					
2	46	32	◎																																				
実績		目指す値	達成状況																																				
H22	H29	H30																																					
2	46	32	◎																																				
<p>② 工業団地内の立地環境の整備にあわせ、企業立地が進んでいる。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">実績</th> <th>目指す値</th> <th>達成状況</th> </tr> <tr> <th>H22</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>16</td> <td>18</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table>	実績		目指す値	達成状況	H22	H29	H30		1	16	18	○	<p>② 生駒市企業立地補助金制度による認定事業所数〔累計〕(事業所)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">実績</th> <th>目指す値</th> <th>達成状況</th> </tr> <tr> <th>H22</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>16</td> <td>18</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table>	実績		目指す値	達成状況	H22	H29	H30		1	16	18	○	<p>・奈良県と庁内関係部局と連携して、企業立地にかかるワンストップ窓口で対応した</p> <p>・奈良県と連携し、製造業立地に向けた補助金制度の継続的な実施</p>	<p>・庁内関係部局との更なる関係強化に努め、情報共有を行ったうえで、継続的な支援を行う</p> <p>・企業誘致を更に促進するには、補助制度の支援の継続が必要</p>												
実績		目指す値	達成状況																																				
H22	H29	H30																																					
1	16	18	○																																				
実績		目指す値	達成状況																																				
H22	H29	H30																																					
1	16	18	○																																				
532 商工業	<p>経済状況の低迷が長引く中、本市の商工業についても依然厳しい状況が続いており、本市の産業構成を業種別で見ると、卸売・小売業、サービス業、飲食店などの市民の日常生活に密着した産業の合計が半数を超え、また、事業規模は従業員数10人未満の事業所が8割近くを占めています。</p> <p>小売業の近年の状況を見ると、商店数は減少傾向にあるものの、従業者、販売額等は増加傾向にあり、郊外の大規模店舗の増加などで消費者のニーズにあった商品が提供されているものと考えられます。</p> <p>製造業においても、事業所数、従業者数及び製造品出荷額等のいずれもが減少傾向にあります。</p> <p>商工業の振興については中小企業の経営の安定化や既存商店街の活性化、北田原工業地区のインフラ整備、地場産業における後継者の育成等が課題となっています。</p>	<p>① 魅力ある商業機能が整い、市内での消費が拡大されている。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">実績</th> <th>目指す値</th> <th>達成状況</th> </tr> <tr> <th>H21</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4</td> <td>13</td> <td>13</td> <td>◎</td> </tr> </tbody> </table>	実績		目指す値	達成状況	H21	H29	H30		4	13	13	◎	<p>① 商工業振興イベント数(件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">実績</th> <th>目指す値</th> <th>達成状況</th> </tr> <tr> <th>H21</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4</td> <td>13</td> <td>13</td> <td>◎</td> </tr> </tbody> </table>	実績		目指す値	達成状況	H21	H29	H30		4	13	13	◎	<p>・市内事業者がより多くの人の目にふれる展示会やイベントに参加した</p> <p>・地場産業の普及・啓発・後継者育成のため補助金交付等の支援を行った</p>	<p>・展示会等の参加を促す周知が不足していたため、参加事業者数の増加に至っていない</p> <p>・地場産業の魅力をもっと高めるため特産品や伝統工芸品の支援を継続する</p>										
			実績		目指す値	達成状況																																	
H21	H29	H30																																					
4	13	13	◎																																				
実績		目指す値	達成状況																																				
H21	H29	H30																																					
4	13	13	◎																																				
<p>② 商工業者の経営が安定し、市内での企業活動が一層活発になっている。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">実績</th> <th>目指す値</th> <th>達成状況</th> </tr> <tr> <th>H25</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0</td> <td>8</td> <td>10</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table>	実績		目指す値	達成状況	H25	H29	H30		0	8	10	○	<p>② 起業支援融資・セミナー件数(件)</p> <p>1. 起業支援融資件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">実績</th> <th>目指す値</th> <th>達成状況</th> </tr> <tr> <th>H25</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0</td> <td>8</td> <td>10</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> <p>2. 起業支援セミナー件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">実績</th> <th>目指す値</th> <th>達成状況</th> </tr> <tr> <th>H25</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>14</td> <td>10</td> <td>◎</td> </tr> </tbody> </table>	実績		目指す値	達成状況	H25	H29	H30		0	8	10	○	実績		目指す値	達成状況	H25	H29	H30		1	14	10	◎	<p>・商工会議所と連携し、市内事業者支援施策を実施した</p> <p>・創業支援事業計画に基づき、商工会議所、よろず支援拠点において、創業者支援セミナーを実施</p> <p>・市内事業者に向けて、販路拡大のためのツールとして、商圈分析システムの導入</p>	<p>・市民の実感度から見ても、商工業者の活動が十分に活発であるとは言えない。引き続き支援を行っていく必要あり</p> <p>・創業者支援セミナー受講者に対する関係機関と連携したフォローが必要</p>
実績		目指す値	達成状況																																				
H25	H29	H30																																					
0	8	10	○																																				
実績		目指す値	達成状況																																				
H25	H29	H30																																					
0	8	10	○																																				
実績		目指す値	達成状況																																				
H25	H29	H30																																					
1	14	10	◎																																				

541 観光・交流	<p>本市の代表的な観光資源である生駒山や宝山寺周辺地域は、生駒山の稜線と緑を形成し、金剛生駒紀泉国定公園に指定されているとともに、財団法人古都保存財団の「美しい日本の歴史的風土 100 選」に選定されています。</p> <p>本市では大都市近郊という立地条件と豊かな自然に恵まれているという特性を活かして、矢田丘陵遊歩道の整備、生駒山スカイウォークなどのイベント等、身近に参加し、楽しめる観光の振興に努めて来ましたが、主要な観光地である、宝山寺、生駒山上遊園地、くろんど池においては、観光客数の推移が減少ないし横ばい傾向にあります。</p> <p>現在、市では地域資源のより有効な活用を目指し、平成 24 年度に観光ボランティアガイドを立ち上げるとともに、商工会議所、帝塚山大学、観光協会及び市の 4 者による産学官連携協定を締結し、その活動を通じて本市の魅力発信に努めています。</p>	<p>今後においては、健康志向やアウトドア志向といったニーズを踏まえ、恵まれた自然資源を活かした取組を一層進めていく必要があります。</p>	① 本市の地域資源を活かした取組が進められ、観光地など本市へ来訪者が訪れている。	<p>① 観光イベントの件数（件）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">実績</th> <th>目指す値</th> <th rowspan="2">達成状況</th> </tr> <tr> <th>H21</th> <th>H29</th> <th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2</td> <td>14</td> <td>15</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table>	実績		目指す値	達成状況	H21	H29	H30	2	14	15	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身近に参加できるイベントを実施、生駒市の PR と観光客誘客に一定の貢献を果たした。</li> <li>・観光協会などと連携し HP、パンフレット、SNS 等様々な媒体で地域資源を PR した。</li> <li>・自転車利用整備ネット事業により、総延長 11.2km の整備を完了。併せてマップの作成、配布を行い、環境や健康志向など新しい観光ニーズに対応した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イベントに市民以外の参加者が少なく、市外県外での PR が充分とは言えない。</li> <li>・イベント開催時以外の平常時の集客につながる対策。</li> </ul>
			実績		目指す値	達成状況											
			H21	H29	H30												
2	14	15	○														
② 本市の新しい特産品やお土産等の開発・PRを進めるなど、訪れた観光客や市民の満足度が高まる取組が行われている。	<p>② 1 観光ボランティアガイドの案内件数（件）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">実績</th> <th>目指す値</th> <th rowspan="2">達成状況</th> </tr> <tr> <th>H24</th> <th>H29</th> <th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>50</td> <td>289</td> <td>170</td> <td>◎</td> </tr> </tbody> </table>	実績		目指す値	達成状況	H24	H29	H30	50	289	170	◎	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ガイドツアーの PR 徹底で目標件数を達成。歴史的資源や自然の名所の認知度向上に貢献した。またリピーターが多いことから、利用者満足度は高かったと言える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民に人気の高いガイドツアーを、市外にも積極的に PR していく。</li> </ul>			
実績		目指す値	達成状況														
H24	H29	H30															
50	289	170	◎														
② 2 観光ボランティアガイドが案内した人数（人）	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">実績</th> <th>目指す値</th> <th rowspan="2">達成状況</th> </tr> <tr> <th>H24</th> <th>H29</th> <th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>700</td> <td>2,142</td> <td>2,200</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table>	実績		目指す値	達成状況	H24	H29	H30	700	2,142	2,200	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内事業者や有識者とともに、生駒市の観光の今後の方向性について商工観光ビジョンで示した。</li> <li>・たつた揚げプロジェクトの実施や、奈良県主催のコンテストに出店するなど、食による地域資源の開発に取り組み、地元飲食店等の観光振興の気運醸成に貢献した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光における重点エリアと定めた宝山寺参道、生駒山の活性化のための PR。</li> <li>・たつた揚げプロジェクト認定店増のための対策。</li> </ul>			
実績		目指す値	達成状況														
H24	H29	H30															
700	2,142	2,200	○														

2. 第6次総合計画（原案骨子）

第6次総合計画（原案）					
現状と今後5年間の展望	今後5年間の主な課題	5年後のまち (2024年3月末)	指標（複数候補）	行政の5年間の主な取組	具体的な事業
<p>・現状、年/2件のペースで製造業の企業立地が進んでいる。</p> <p>・商工観光ビジョンをもとに様々な取り組みが進みつつある。</p> <p>・創業者支援セミナー受講者の1割程度が起業に結びついている。サテライトオフィスの利用はまだまだ進んでいない。</p>	<p>・学研生駒テクノエリアのインフラ整備と用地の確保</p> <p>・中小企業支援施策の認知度が低く、就業意欲のある人への情報の提供が不足</p>	<p><b>【企業立地】</b></p> <p>①準工業地域において、製造業を中心とした企業立地が進んでいる。</p>	<p>1 ①企業立地件数 2件/年</p> <p>2 ①市内新規常用雇用者数 4人/年</p>	<p>① 1 補助制度など立地企業への支援の推進及び恵まれた立地条件であることをPRしながら関係機関と連携し、企業や研究施設の誘致に取り組みます。（商工観光課）</p> <p>① 2 国や県とも連携しつつ、学研生駒テクノエリアを中心に、企業立地に必要な道路など公共施設の整備を進めます。（事業計画課・土木課）</p> <p>① 3 基盤整備の進捗と新たな立地企業の動向により、周辺地域との景観、環境に留意した工業適地の確保に取り組むとともに、適切な土地利用の誘導を図ります。（商工観光課・都市計画課）</p> <p>① 4 時代の転換を見据えた企業誘致の取組について調査、研究を進めます。（商工観光課）</p> <p>① 5 市内企業との連携により、市内の就職情報を提供できる環境の整備及び情報の提供・周知を行います。（商工観光課）</p>	<p>① 1 企業誘致支援事業（商工観光課）</p> <p>① 2 企業誘致関連道路整備事業（事業計画課・土木課）</p> <p>① 3 工業適地の確保と適切な土地利用誘導（商工観光課・都市計画課）</p> <p>① 4 新たな企業誘致施策の検討（商工観光課）</p> <p>① 5 ふるさとハローワークにおける求人情報の提供や職業相談の実施（商工観光課）</p>
		<p><b>【商工業】</b></p> <p>②中小企業の安定的な経済活動の支援及び多様な働き方（起業、サテライトオフィスの利用、企業への就職等）が実現している。</p>	<p>1 ②展示会出展支援件数 15件/年</p> <p>2 ②中小企業支援セミナー開催 6回/年</p> <p>2 ②創業者セミナー開催 10回/年</p> <p>2 ②イコマドにおけるコワーキングスペース利用人数 500人/年</p> <p>2 ②就労セミナーの開催 2回/年</p>	<p>② 1 市内企業の新たな販路の拡大を支援する取組を行います。（商工観光課）</p> <p>② 2 商工業振興の主体的な組織である生駒商工会議所など関係機関と連携し、商業活性化のための協議の機会を設け、中小企業の経営の安定化を支援する取組を行います。（商工観光課）</p> <p>② 3 生駒市の地域活性化を図るため起業支援を行います。（商工観光課）</p> <p>② 4 多様な働き方の啓発と施設・設備の利用促進を行います。（商工観光課）</p> <p>② 5 生駒市の子育て女性への就業支援の実施を行います。（商工観光課）</p>	<p>② 1 展示会への出展支援（商工観光課）</p> <p>② 2 中小企業支援セミナーの開催（商工観光課）</p> <p>② 3 創業者支援セミナーの開催（商工観光課）</p> <p>② 4 働き方啓発イベントやセミナーの開催（商工観光課）</p> <p>② 5 就労セミナーの開催（商工観光課）</p>
<p>・観光客誘客のため、関連団体と連携しイベント主催や、ハイキング企画の実施などを行っているが、現状、参加者は市民中心。</p> <p>・近畿圏に訪れる外国人観光客取り込みを見据えた対策の検討段階。</p> <p>・現状は、初めて訪れる外国人や、市外観光客にとって充分に分かり易い案内がなされているとは言えない。</p>	<p>・観光客増のため市外県外へのPR不足</p> <p>・外国人観光客を受け入れるための体制未整備</p> <p>・生駒駅周辺での統一的なサインの整備不足</p> <p>・市民や事業者などの観光振興に関する取り組みに対する積極的な支援とその周知不足</p>	<p><b>【観光・交流】</b></p> <p>③市外県外で、生駒市の観光についての認知度がアップし、観光客数が増えている。また、サインの整備等、外国人を含む観光客受け入れのための整備が進んでいる。</p>	<p>2 ③観光に繋がるイベント実施や参加件数</p> <p>1 ③観光ボランティアガイド利用者数 2200人/年</p> <p>2 ③SNSによる外国語での発信件数 30件/年</p> <p>2 ③サイン等の整備が進んだ箇所数 1エリア/年</p>	<p>③ 1 市外に向けた、生駒市の祭りやスポットなど観光関連情報の発信を強化します。（商工観光課）</p> <p>③ 2 市外客取り込みのための企画開発やツール作成を行います。（商工観光課）</p> <p>③ 3 外国人観光客の受け入れに積極的な観光関連事業者のハード、ソフト両面による体制整備のための支援をします。（商工観光課）</p> <p>③ 4 ハイキング道、生駒駅周辺など、多言語化を含むサインや、高山竹林園等の施設の段階的な整備を行います。（商工観光課）</p> <p>③ 5 生駒市観光協会の活動に対する支援を行います。（商工観光課）</p> <p>③ 6 観光資源となりうる本市の地場産業のPR等支援を行います。（商工観光課）</p> <p>③ 7 市民が行う地域や観光資源活性化に関する活動の支援を行います。（商工観光課）</p>	<p>③ 1 市外県外イベントへの積極的参加（商工観光課）</p> <p>外国人旅行者の利用率が高い口コミサイトの活用（商工観光課）</p> <p>③ 2 市外PRに活用できる生駒市観光ボランティアガイド紹介リーフレットの作成（商工観光課）</p> <p>産学官連携による観光商品や企画の検討・開発（商工観光課）</p> <p>③ 3 観光英語、おもてなし対応など観光関連事業者や団体向け勉強会などの実施（商工観光課）</p> <p>③ 4 観光ガイドや市民などとのワークショップによる、観光客受け入れのために必要な整備の調査、検討（商工観光課）</p> <p>③ 5 観光協会の取組の支援（商工観光課）</p> <p>③ 6 竹製品の普及・啓発・後継者育成を図るための取組を支援（商工観光課）</p> <p>③ 7 観光客誘客につながるイベント等市民の取組に対する支援（商工観光課）</p>

### 3. 市内連携、市民等との協創のアイデア等

5年後のまち (2024年3月末)	課題解決のために 必要な市内連携	課題解決のために必要な市民・事業者に 果たしてもらいたい役割	課題解決のために取り組みたい「協創」のアイデア			
			市民と	地域と	事業者・NPO等と	他の行政機関等と
<b>【企業立地】</b> ①準工業地域において、製造業を中心とした企業立地が進んでいる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>円滑なワンストップ窓口を行うために、市内関係部局（都市計画課、建築課、農業委員会、環境保全課、消防本部予防課、下水道課、管理課、水道局工務課、みどり公園課、農林課等）と更なる関係強化に努め、情報共有する。</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>企業立地の促進をはかるために、奈良県企業立地推進課と連携及び情報共有する。</li> </ul>
<b>【商工業】</b> ②中小企業の安定的な経済活動の支援及び多様な働き方（起業、サテライトオフィスの利用、企業への就職等）が実現している。	<ul style="list-style-type: none"> <li>待機児童対策の充実をはかるために、こども課と関係強化に努め、情報共有する。</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>商業活性化のために、生駒商工会議所・民間企業と連携及び情報共有する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>展示会への出展支援のために、公益財団法人 関西文化学術研究都市推進機構と連携及び情報共有する。</li> <li>子育て女性への就業支援のために、ハローワーク奈良と連携及び情報共有する。</li> </ul>
<b>【観光・交流】</b> ③市外県外で、生駒市の観光についての認知度がアップし、観光客数が増えている。また、サインの整備等、外国人を含む観光客受け入れのための整備が進んでいる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光に関するPR強化のために、市外客の多いイベントを実施する部署と連携する。</li> <li>サインやパンフレット等の多言語化のために、外国語担当部局（人権施策課）と調整する。</li> <li>サイン等整備のために、道路管理者や屋外広告物等担当部局（みどり公園課）と調整する。</li> </ul>	[市民] <ul style="list-style-type: none"> <li>観光地やまちを美しく保つ。</li> <li>友人・知人に生駒の魅力を伝える。</li> <li>SNSを利用した観光情報の発信</li> </ul> [事業者] <ul style="list-style-type: none"> <li>営業日、定休日の明確化や、夜間営業など受け入れ態勢の整備。</li> <li>カード決済、ネット予約対応等ハード面の整備</li> <li>観光特産品を開発する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国人を含む観光客受入のために、語学堪能な市民や、ボランティアと連携及び情報共有する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>参道の活性化のために、市民団体と、コラボイベントなどを実施する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>魅力的な観光商品や企画を開発するために、生駒市観光協会、生駒商工会議所、帝塚山大学と、産学官連携体制を強化する。</li> <li>外国人を含む観光客受入のために、観光ボランティアガイド、旅館組合等と連携及び情報共有する。</li> <li>ハイキング道等の整備のために、利用頻度が高い団体と連携及び情報共有する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市外からの観光客誘客のために、他市町村や観光協会との相互PRなどの連携をする。</li> </ul>